

## 横須賀総監部研修について (艦艇見学 護衛艦「てるづき」)



自衛隊神奈川地方協力本部小田原地域事務所  
(所長 信國2陸尉) は、令和2年6月12日  
(金)、湯河原町に所在するゆがわら中央高等学  
院の2名(代表小倉様と生徒1名) に対して、  
海上自衛隊横須賀地方総監部研修を実施した。  
研修終了後、生徒からは「怖いイメージでし  
たが、みんな楽しそうに仕事をされていて安心  
しました」「次回は、陸上自衛隊の部隊を見学  
してみたい」などと感想を聞くことができた。  
また、代表の小倉様からは「テレビで見ると  
イメージと違い隊員の皆様が笑顔で生き生き  
と勤務されている様子を見て、将来の選択肢と  
して自衛官を検討・選択するのはとても良い事  
だと思えます」と嬉しい言葉をいただいた。  
小田原地域事務所は、今後も、このような機  
会を通じて多くの皆さんに対して、自衛隊の役割  
や活動状況を周知し、また、自衛官との交流を  
通じて自衛隊の魅力を伝えたいとしている。

## Skypeにより、情報を共有



Skypeによる意見交換会への参加状況

自衛隊神奈川地方協力本部(本  
部長 夏井1海佐)は、6月12  
日(金)、1都3県(埼玉・千葉  
・東京・神奈川)が実施する地本  
長意見交換会に参加した。  
これは、募集に関する特性が似  
ている4地本が情報を共有し、一  
丸となって募集に当たり、東部方  
面隊の募集に関する任務の達成に  
寄与するとの方針から、定期的  
に実施されているもので、従来  
であればいずれかの地方協力本部で実  
施されること、今回は新型コロナウイルス  
の担任地本である埼玉地本の発案  
によりスカイプで実施されたもの  
である。  
今回の意見交換会は「新型コロナ  
ウイルス状況下での募集施策・  
成果・教訓」と「今後の懸案事項  
とその対策」の2つを大きなテ  
マとして実施し、各地本ともそれ  
ぞれの視点からテーマについて発  
表し、新型コロナウイルス状況下  
における感染拡大防止を考慮した  
採用試験の実施要領や、今後のW  
ebによる説明会の合同実施など、  
相互に有益な情報交換ができた。  
また、今回の意見交換会参加にあ  
たり、スカイプに接続するパソコ  
ンをモニタに接続し、募集課内の  
各班長まで参加させることにより、  
情報共有を図った。  
神奈川地方協力本部は「新型コ  
ロナウイルスの状況にかかわらず、  
今回の意見交換会で得たことを活  
用し、与えられた任務を達成する  
ために最大限努力し、あらゆる手  
段を尽くして採用活動を実施して  
いく」としている。

## 採用試験開始！



入門時の検温  
(担当者はフェイスガード使用)



採用試験の様子



口述試験において防護板により  
飛沫感染防止

自衛隊神奈川地方協力本部(本部長 夏井1海佐)は、6月13日  
(土)、14日(日)の2日間、海上自衛隊船越地区及び陸上自衛隊武  
山駐屯地において自衛官候補生採用試験を実施した。  
新型コロナウイルスへの感染防止のため、「入門時のチェックリス  
トによる体調確認及び検温」「採用試験会場における消毒・換気・マ  
スク着用」「口述試験実施時の防護板による飛沫感染防止」「受験生及  
び勤務員のソーシャルディスタンスの確保」などを徹底し、受験生に  
対して会場の態勢を事前に手紙で伝えることにより安心して来場でき  
るように周知した。その結果2日間で91名が受験し、1名の体調不  
良者もなく、整齊と採用試験が終了した。  
神奈川地本募集課長(宮本2陸佐)は「このような状況において、  
自衛隊という組織を職業選択の一つとして検討していただけることは  
非常にありがたい。これから採用試験が本格化していく中において、  
志願者が安心して受験できる態勢を確保するように最大限努力し、入  
隊・入校者の確保に努めていく」としている。